

光村ポケット

中学校 美術

● 教科書を用いた
授業のアイデアを紹介します！ ●



今回の「光村ポケット」では、
教科書『美術 1』P.58～59

体感ミュージアム「火焰型土器」を鑑賞しよう
を用いた実践を紹介します。

題材名

用と美の境界線

か えんが た ど き
火焰型土器はアート？

(1年／全1時間／デザインや工芸など／鑑賞)

福岡市立能古中学校
た が わ けん た
田川健太先生の実践



光村図書

LINE公式アカウント友だち募集中!



授業づくりに役立つ情報を、
いち早くお届けします。



【授活用資料】本資料は、一般社団法人教科書協会が定めた「教科書発行者行動規範」に則って作成したものです。

用と美の境界線—^{か えんがた ど き}火焰型土器はアート？

福岡市立能古中学校 た がわけん た 田川健太 先生の実践

題材の ねらい

「火焰型土器」の造形的な特徴や時代背景に着目したり、当時の人々の感性や願いを感じ取ったりしながら、「アートとは何か」という普遍的な問いに向き合う鑑賞の題材です。身近な道具をきっかけに、実用性と装飾性の関係に関心をもたせ、多角的に「美」への考察を深めていきます。

準備物

教師 教科書、ワークシート、作品を映すモニターなど

生徒 教科書、タブレット端末

活動の流れ 1年／全1時間／デザインや工芸など／B鑑賞(1)ア(イ)イ(ア)(イ)

時	学習活動	指導の手だて
1	●身の回りの道具について「使いづらいけれど欲しい」と感じる気持ちを思い出す。	●装飾性の強いマグカップを提示し、造形的な特徴や感じられる印象などを自由に発表させる。 ▶ アイデア1
	●「火焰型土器」を鑑賞し、気づいたこと、感じたことをワークシートにまとめる。	●「火焰型土器」の写真を提示し、「これは『道具』なのか『アート』なのか」を問う。
	●「火焰型土器」はアートか否か、自分なりの意見をもって、グループで討論する。グループ内で意見をまとめ、全体に向けて発表する。	●360°写真を鑑賞させ、造形的な特徴を捉えさせる。モチーフになっているもの、印象などについて考えさせる。 ▶ アイデア2
	●学習を振り返り、「アートとは何か？」というテーマに対して自分なりの意見をまとめる。	●全員で解説動画を視聴し、素材や質感、用途についてわかったことをワークシートに書かせる。 ▶ アイデア3
		●「アートだと思う／アートだと思わない／どちらともいえない」のカードを机上に提示させる。 ▶ アイデア4
		●安価で量産された器や陶芸展の写真を提示し、「実用性があるものはアートではないのか？」「飾るための器と、使うための器の違いは？」など、用と美の両面から考えさせるような問いかけを行う。
		●話し合いの中での気づきや共感した意見などをまとめさせ、自身の見方・考え方の変容に気づかせる。

アイデア1 身近なものをきっかけにする

「火焰型土器」の鑑賞の足がかりにするために、「使いづらいけど欲しい」と思った身近なものについて思い出す活動を行います。この授業では、見た目はかわいいいけれど、少々飲みにくいマグカップを例にしまし

た。装飾性の強い道具を「道具か、アートか」と問うところから授業を始めます。この問いをきっかけにすることで、「火焰型土器」の装飾、道具としての機能の双方に注目して鑑賞することができます。



「かわいいけど、ネコのとがった耳が、
飲むときに目に刺さるんだよね」と先生。



身近な例に関心をもたせた後、「火焰型土器」を提示し「アートか、道具か」と問いかける。

アイデア2 「360°写真」で鑑賞する

教科書『美術 1』P.59 の QR コンテンツ「360°写真」を活用すると、「火焰型土器」の画像をタッチで操作し、さまざまな角度から鑑賞することができます。回転させられるので、「火焰型土器」の特徴である、文様の連続性に気がつく生徒の姿が見られました。また、真

上から見ると、中に黒い跡が残っていることがわかります。これは、煮炊きするときにできた焦げ跡です。このように、「360°写真」を活用することで、造形的な特徴に気づいたり、実際に使用されていたのではということを予想したりすることができます。



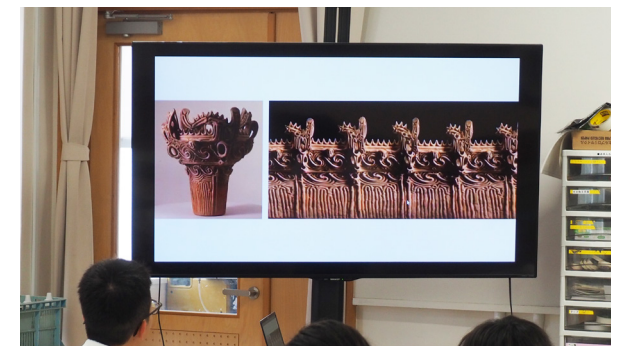
360°写真で、「火焰型土器」を真上から見る生徒。



個人でじっくりと鑑賞した後は、グループで気づいたことを発表し合う。発表の際にも、360°写真をその場で動かしながら交流する姿が見られた。

アイデア3 解説動画を活用する

360°写真で造形的な特徴を捉えた後は、教科書『美術1』P.59のQRコンテンツ「解説動画『火焰型土器』」をモニターで再生し、全員で視聴します。動画を視聴しながら、「火焰型土器」の素材やつくり方、用途などについてわかったことをワークシートに書き加えさせます。



縄文土器の歴史や造形的な特徴について解説した動画。
文様の特徴がよくわかる連続写真も見ることができる。

[illegible]

TIPS
ワークシート例

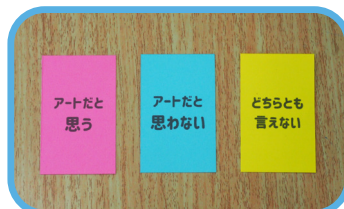
360°写真や解説動画で作品を鑑賞しながら、自分の考えを書く欄を設けています。また、授業の始めと終わりで自分の考え方の変容に気づくことができるよう、「**火焰型土器はアート？**」という問いに答える欄を二つ設けています。記入の際は、自分の意見は鉛筆、友達の意見は色ペンを使うように指導しました。

アイデア4 カードで意思表示させる



カードを掲げる生徒。授業の始めと終わりに掲げさせると、学習を踏まえた見方・考え方の変化を捉えやすい。

「火焰型土器はアート？」という問いについて、自分の意見を表明させるために、3枚一組のカードを全員に配付しました。「アートだと思う」「アートだと思わない」「どちらとも言えない」の3種類で色を分けています。自分の意見に近いカードを全員に掲げさせることで、クラスの傾向を共有しやすくなります。



色分けしたカード。

●発展課題「現代の火焰型土器を探せ！」

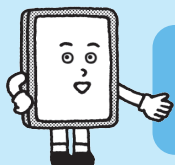
授業の最後に、「現代の火焰型土器を探せ」という夏季休業中のレポート課題が出されました。本授業での学習を踏まえ、身の回りにある造形物の中から、火焰型土器に通じるような、実用性を超えた強い装飾性を持つ道具を探し出します。生徒たちは、その道具の装飾に込められた意図や思いを読み解いていきました。

使用した教科書題材

『美術1』P.58～59

体感ミュージアム「火焰型土器」を鑑賞しよう

「体感ミュージアム」は、教科書とQRコンテンツを併せて活用することで、鑑賞をさらに深めることができる題材です。



鑑賞が深まる
コンテンツが
盛りだくさん！



【QRコンテンツのラインアップ】

●書き込みツール&高精細画像

作品画像に
書き込みながら
鑑賞できます。



●解説動画「火焰型土器」

縄文土器の歴史や造形的な特徴を、動画
でわかりやすく解説しています。

●360°写真

作品をさまざまな角度から
鑑賞することができます。

●鑑賞を広げる言葉集

鑑賞の際に使える語彙を
紹介しています。



光村図書

教授用資料

発行者 吉田直樹
発行者 光村図書出版株式会社
〒141-8675 東京都品川区上大崎2-19-9
電話:03-3493-2111(代表)

光村図書ウェブサイト

光村図書 | 検索

